

# 令和2年度 公共事業再評価調書

## 1. 事業説明シート

(区分) 国補・ 県単

事業名	街路事業 [緊急街路整備事業 (国補)]		事業箇所	甲府市幸町	地区名	(都) 太田町蓬沢線ほか2路線	事業主体	山梨県
計画期間	当初計画	現計画	変更計画		(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化] (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)			
	H23~H31	H23~R2	H23~R7					
総事業費	3,660 百万円	-	-		①地域・住民の意向状況 なし  ②産業・経済情勢 なし  ③国等の方針 なし  ④上位計画・関連事業計画等 「山梨県総合計画」(令和元年12月) 「山梨県強靱化計画(改訂版)」(令和2年3月) 「山梨県社会資本整備重点計画(第四次)」(令和2年3月) 「山梨県道路の整備に関するプログラム」(令和2年3月)  ⑤自然環境条件等 なし  ⑥その他 なし  (3) 評価項目 [評価時点の費用対効果分析]			
(1) 事業の概要								
①事業目的及び効果 (都) 太田町蓬沢線ほか2路線は、甲府市の中心部で東西、南北の主要な幹線道路を結ぶ交差点であり、甲府都市圏域を中心とした幹線道路ネットワークの一部を構成するものであるが、各道路が段違いの状態で見通し不良のため、信号間距離が近く朝夕には渋滞が慢性化し、歩行者・自転車の通行にも支障をきたしていることから、市街地内の渋滞解消と自転車歩行者の安全確保のため、当該区間を十字交差点として整備を進める必要がある。  □主要目標 ○市街地内の交通の円滑化 自動車交通量 10,367台/12h (H17センサス) > 7,838/12h 以上 ※ 混雑度 1.36 > 1.25 以上 ※ ※評価基準値 □副次目標 歩行者等の安全性の確保、災害に強い道路の確保、都市災害防止(電線類地中化) □副次効果 主要渋滞ポイントの解消、良好な景観の創出、バリアフリー化の促進、ライフラインの強化、走行安全性の確保								
②事業概要 計画延長:L=790m W=12.0(22.0)m 道路幅員:車道12.0m(4車線) 歩道4.0m(両側)								
③全体計画								
現計画	工事内容	測量及び道路設計 用地取得・補償 道路改良工事 電線共同溝工事	令和2年度 (評価実施年度)	令和3年度以降				
	事業費	3,460 百万円	200 百万円					
変更計画	工事内容	測量及び道路設計 用地取得・補償	用地取得・補償	用地取得・補償 道路改良工事 電線共同溝工事				
	事業費	1,145 百万円	610 百万円	1,905 百万円				
※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。								
④特記事項(関連事業概要等) ・国道358号(遠光寺北交差点) H29着手 R8完成見込み								
⑤これまでの評価状況(平成22年度事前評価) この事業は、段違いの状態での交差や信号間距離が短い等による交通渋滞が慢性化している遠光寺東交差点を整備するものである。本事業は、交差点改良整備により甲府都市圏域を中心とした幹線道路ネットワークの一部を構成している区間における交通の円滑化を図ることを主要目標と据え、それとともに、自転車歩行者等の安全性確保などの地域ニーズへの対応の観点からも整備必要とする事業であると評価でき、実施が妥当である。								
経済 効 率 性	項目		着手時点	変更計画時点				
	総事業費		3,660 百万円	3,660 百万円				
	工期		H23~H31	H23~R7				
	評価基準年		H22	R2				
	費用		3,090 百万円	2,490 百万円				
	建設費		3,036 百万円	2,440 百万円				
	維持管理費		54 百万円	50 百万円				
	その他( )		百万円	百万円				
	便益		4,925 百万円	3,620 百万円				
	走行時間短縮		4,535 百万円	3,420 百万円				
走行費用減少		207 百万円	130 百万円					
交通事故減少		183 百万円	70 百万円					
その他※		百万円	百万円					
B/C		1.59	1.45					
費用便益比(B/C)は1.0を超えており、経済効率性は確保されている。 出典:費用便益分析マニュアル								

## 2. 評価シート

(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]	⑥変更計画の変更内容 (事業費)																																																																					
<p>①これまでの計画変更等の概要            用地取得に日数を要し、事業期間の見直しを行った。             当初：平成31年度 → 変更：令和2年度</p>	変更工種等	事業費増減	変更理由																																																																			
<p>②進捗率            別表のとおり。</p>																																																																						
<p>③事業進捗が順調でない理由            一部で用地取得が難航している。また、大型物件の用地補償の完了までに時間を要した。</p>	合計																																																																					
<p>④今後の事業執行上の問題点            用地取得難航箇所について、時間を要することが考えられる。</p>	<p>(5) 評価項目 [環境負荷等への配慮]            なし</p>																																																																					
<p>⑤変更計画の進捗予定 (期間)            用地取得はR1年度末時点で78.5%であり、R2年度には93%程度の進捗となる見込みである。用地取得箇所から道路改良及び電線共同溝の整備を行い、令和7年度の供用開始を目指す。</p>	<p>(6) 評価項目 [コスト縮減の可能性]            なし</p>																																																																					
<p>⑥変更計画の進捗予定 (期間)            用地取得はR1年度末時点で78.5%であり、R2年度には93%程度の進捗となる見込みである。用地取得箇所から道路改良及び電線共同溝の整備を行い、令和7年度の供用開始を目指す。</p>	<p>(7) 評価項目 [代替案立案の可能性]            なし</p>																																																																					
<p>○別表-進捗率 (事業費ベース)            算出方法：【上段】現計画の計画事業費/総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費/総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費/総事業費 単位：%</p> <table border="1" data-bbox="174 1283 1839 1433"> <thead> <tr> <th></th> <th>年度</th> <th>*H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>*R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">現</td> <td>計画</td> <td>5.5</td> <td>10.9</td> <td>24.6</td> <td>46.4</td> <td>61.7</td> <td>69.9</td> <td>83.6</td> <td>94.5</td> <td>97.3</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1.4</td> <td>2.1</td> <td>4.8</td> <td>6.0</td> <td>6.3</td> <td>8.0</td> <td>9.9</td> <td>31.3</td> <td>48.0</td> <td>56.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>変更計画</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>56.1</td> <td>64.1</td> <td>77.0</td> <td>91.4</td> <td>96.9</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>		年度	*H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	*R2	R3	R4	R5	R6	R7	現	計画	5.5	10.9	24.6	46.4	61.7	69.9	83.6	94.5	97.3	100.0						実績	1.4	2.1	4.8	6.0	6.3	8.0	9.9	31.3	48.0	56.1						変更計画											56.1	64.1	77.0	91.4	96.9	100.0	<p>(8) 所管部の今後の方針 継続 <u>見直し継続</u> ・ その他 ( )            (理由)            幹線道路ネットワークを構成し、重要拠点へのアクセス道路となる路線であり、当該箇所は慢性的な渋滞箇所となっており、歩行者・自転車の安全確保のため、必要な事業である。これまで用地の取得を進めてきており、大型物件の用地補償も完了したことから、変更計画に基づき令和7年度の完成を目指す。</p>		
	年度	*H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	*R2	R3	R4	R5	R6	R7																																																						
現	計画	5.5	10.9	24.6	46.4	61.7	69.9	83.6	94.5	97.3	100.0																																																											
	実績	1.4	2.1	4.8	6.0	6.3	8.0	9.9	31.3	48.0	56.1																																																											
変更計画											56.1	64.1	77.0	91.4	96.9	100.0																																																						

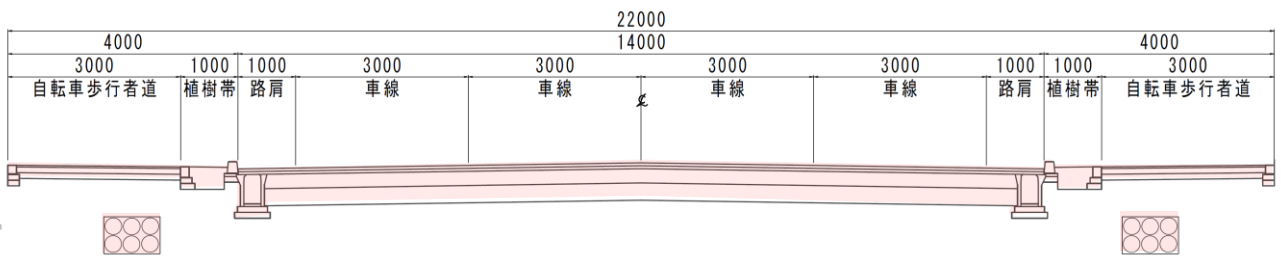
\*事業着手年度又は評価年度

### 3. 添付資料シート (1)

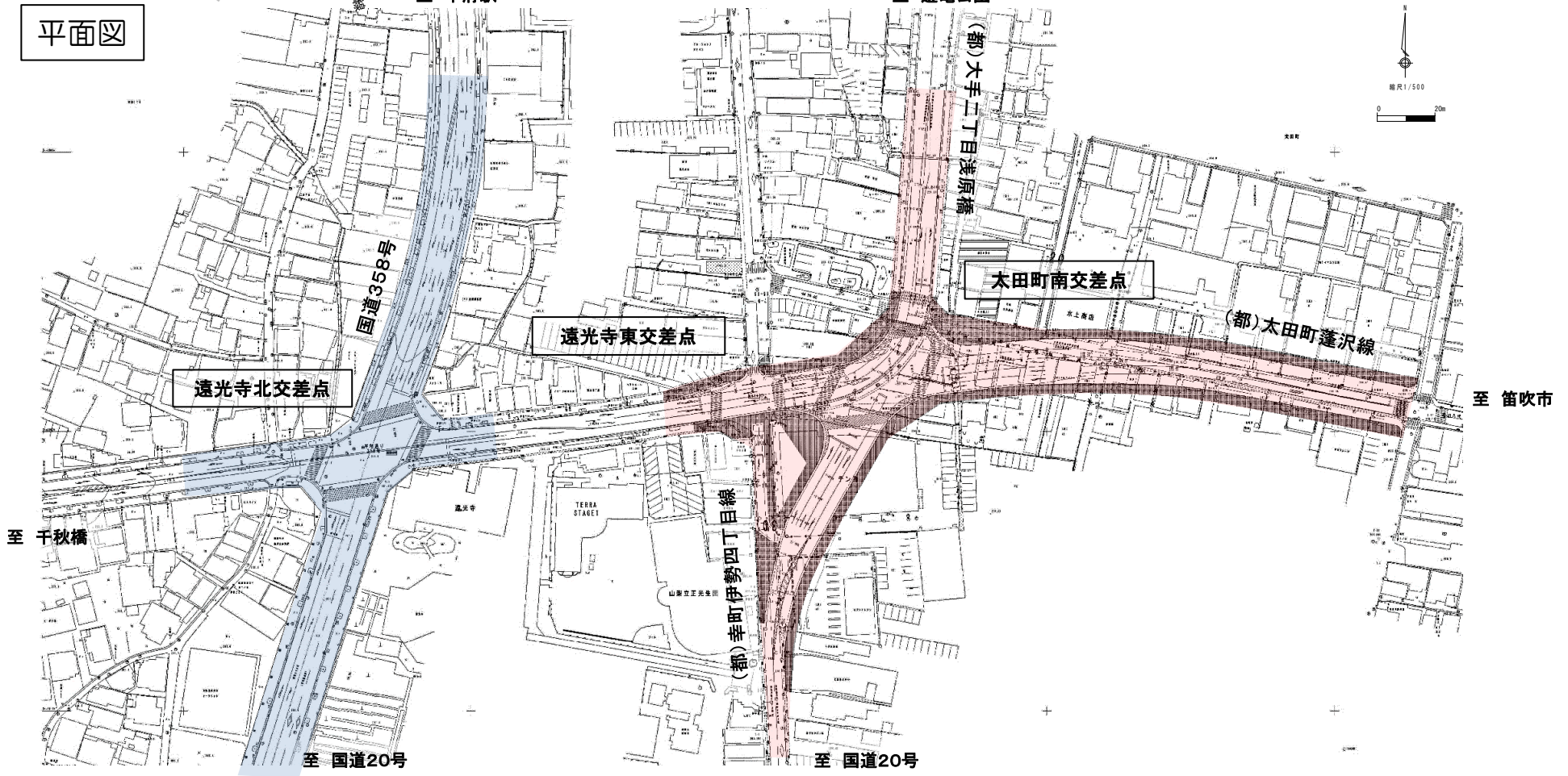
位置図



標準横断図

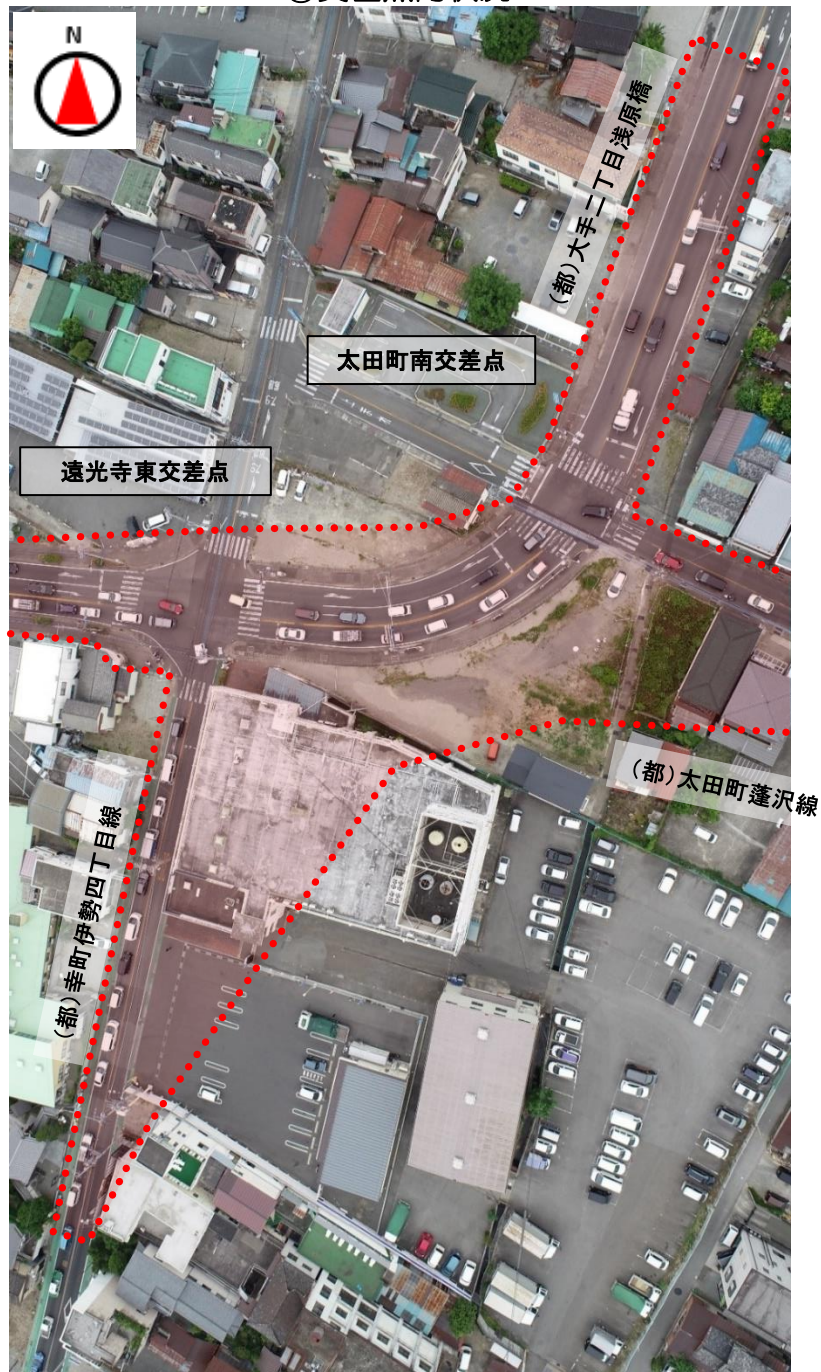


平面図



### 3.添付資料シート(2)

①交差点内状況



②(都)太田町蓬沢線渋滞状況(笛吹市方面を望む)



③(都)太田町蓬沢線渋滞状況(遠光寺東交差点方面を望む)



#### 4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H21	3,840	詳細設計	0.1%
H22	27,556	詳細設計・用地測量	0.9%
H23	18,419	建物調査	1.4%
H24	27,811	建物調査	2.1%
H25	98,616	用地補償	4.8%
H26	44,106	用地補償	6.0%
H27	9,268	用地補償	6.3%
H28	63,831	用地補償	8.0%
H29	68,527	用地補償	9.9%
H30	783,078	用地補償	31.3%
R1	610,000	用地補償	48.0%
R2	300,000	用地補償・道路改良	56.1%
R3	289,894	用地補償・道路改良	64.1%
R4	500,000	道路改良・電線共同溝	77.7%
R5	500,000	道路改良・電線共同溝	91.4%
R6	200,000	道路改良・電線共同溝	96.9%
R7	115,054	道路改良・電線共同溝・台帳修正	100.0%
合計	3,660,000		